

---

# ニキシー管時計 NC1 取扱説明書

---

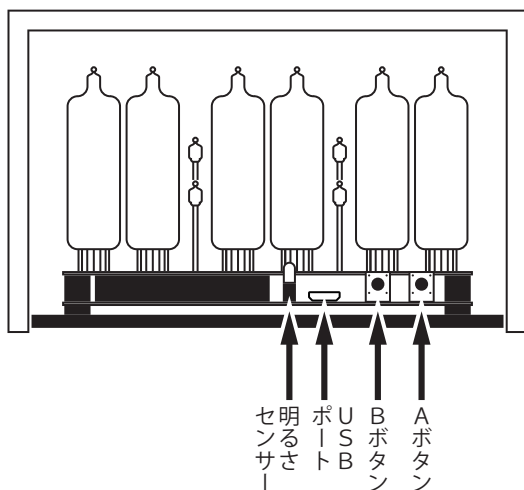
## 1. 付属品の確認

ニキシー管時計 NC1 は、以下の付属品を同梱して出荷しています。万が一付属品が揃っていない場合は、黒井電波までお問い合わせください。

- ・ USB AC アダプター × 1 個
- ・ USB ケーブル (A - Micro B) × 1 本

---

## 2. 各部の名称 (本体背面)



---

## 3. 電源の接続

- ・ 背面の USB ポートに、付属の USB ケーブルを接続します。
- ・ 付属の USB AC アダプターに USB ケーブルのもう一端を接続します。
- ・ USB AC アダプターをコンセントに挿入します。

付属の AC アダプター以外もご使用できますが、市販の USB AC アダプターの中には絶縁が劣悪なものがあり、本機の故障の原因になることがあります。できるだけ付属の AC アダプターをご使用ください。（付属の AC アダプター以外の AC アダプターが原因の故障は無償保証修理の対象外です。）

---

## 4. 基本の使い方

通常は時刻（時、分、秒）を表示します。背面の A ボタンを短く押すと、日付（年の下 2 桁、月、日）を表示します。もういちど A ボタンを短く押すか、10 秒経過すると、時刻表示に戻ります。

10 分に 1 回、ニキシー管のリフレッシュのため、数字をシャッフルしながら日付表示を行います。

---

## 5. 時刻がずれてきたときは

時刻は出荷時に正しい時刻に合わせておりますが、少しずつずれてきます。再設定する場合は、以下の手順で行ってください：

- ・時刻表示時に、A ボタンを長押しします。
- ・時表示（先頭 2 桁）が点滅し、秒表示（末尾 2 桁）が消灯したら、A ボタンから指を離します。
- ・B ボタンを押して、時表示を調整します。
- ・A ボタンを短く押します。時表示の点滅が止まり、分表示（中央 2 桁）が点滅します。
- ・B ボタンを押して、分表示を調整します。
- ・A ボタンを短く押すと、時刻設定が完了します。

以上で時刻設定は完了です。続いて日付の設定をする場合は、まず A ボタンを短く押して日付表示にしてから、上記と同じ操作を行ってください。

---

## 6. 自動時刻設定モジュールを発売予定です

本機本体には自動時刻設定機能がありませんが、USB ポートに接続して時刻を自動的に調整できるようにする外部モジュールを発売予定です。ご期待ください。

---

## 7. バックアップバッテリーについて

電源が途絶えたときにも時刻を保持できるよう、本機は本体下面にバックアップバッテリーを搭載しています。バックアップバッテリーの型番は CR1220 で、時刻保持期間は（本機の電源が入っていない期間を合計して）概ね半年～1年間です。

なお、バックアップバッテリーで時刻を保持している期間は、本機の電源が入っている期間よりも、計時精度が悪くなる（時刻がズれる）ことがあります。

---

## 8. 表示が暗すぎるときは

本機のニキシー管の表示の明るさ（輝度）は、背面の明るさセンサーで感知した周囲の明るさに応じ、自動的に調整されます。

明るさセンサーは真上方向の光をよく感知しますので、本機を棚の奥に置いた場合など、真上からの光が入りにくい場合は、期待より暗くなる場合があります。このようなときは、詳細設定を行うことで、周囲の明るさにかかわらず固定輝度（8段階）とすることができます。詳細設定の方法は、9 節を参照してください。

なお、いずれの場合も、電源投入後 30 秒間は最大輝度で表示します。

---

## 9. 各種詳細設定について

表示輝度やシャッフル表示間隔などの調整は、B ボタンを長押しして設定モードに入ることで行えます。設定モードの詳しい説明は、以下の web ページからご参照ください。



<https://q61.org/blog/2019/11/24/nixie-clock-nc1-settings/>

---

## 10. なかなか点灯しない・表示がちらつく場合は

しばらく電源を落としていた後などは、再度電源を入れた直後に一部のニキシー管がなかなか点灯しなかったり、ちらついた表示になったりすることがあります。こ

のようなときは、本機の電源を入れ、点灯が安定するまで、ニキシー管の表示面に強い光を当て続けてみてください。

ニキシー管は管内の放電の連鎖反応で光っています。しばらく点灯しないしていると、この連鎖がなかなか始まらず、点灯しにくくなります。外から光を当ててやることで、連鎖反応の「きっかけ」ができ、点灯しやすくなります。

同じ理由で、真っ暗闇の中ではニキシー管は点灯しません。いくら光のある場所でご使用いただくか、または電源を入れる作業を昼間に行ってください。

---

## 11. お手入れについて

本機のカバーはアクリル製です。アクリル板はアルコールなどの溶剤に侵される性質があります。溶剤が付着すると、最悪の場合カバーそのものが破断することがあります。清掃の際にはメガネ拭きなどの乾いた柔らかい布を用いてください。必要であれば、水を含ませ固く絞った布等をご使用ください。

ニキシー管はガラス製品ですので、落下等の衝撃にはくれぐれもご注意ください。見た目上の破損がなくても、微細なひび割れから空気が入り、点灯しなくなることがあります。

---

## 12. その他お取り扱い上のご注意

- ・本製品のゴム足は色移りすることがあります。白い面に設置する場合にはご注意ください。

---

## お問い合わせ、修理のご相談は

q61.org shop のお問い合わせフォーム、または以下の連絡先をご利用ください。



黒井電波 (黒井宏一)  
<https://q61.org>  @q61501331  
ko@q61.org

末永くご愛用いただけることを願っております。